

# 2020（令和2）年度事業報告

法人の名称 特定非営利活動法人アンガージュマン・よこすか  
自 2020（令和元）年4月1日 至 2021（令和2）年3月31日

## 1 事業活動・成果報告

一年を通じ不登校の子ども及びひきこもりの若者支援の事業に取り組んだ。子どもたちや若者たちに寄り添い、社会参加するきっかけを作るための場と機会の提供を行った。居場所、学習支援、就労支援を卒業した子どもや若者にとっても安心して過ごしたり相談できたりする場となっている。

ただし、新型コロナウイルス感染症対策のため、緊急事態宣言発出中は学校に準じて閉室し、居場所づくり事業と学習支援事業は一部オンラインで実施した。宣言が解除されても集団行動は実施せず、オンラインと併用して事業に取り組んだ。

居場所づくり事業は神奈川県教育委員会より「子どもの居場所づくり推進委託事業」を委託されて実施した。

学習支援事業は横須賀市生活福祉課より「社会的居場所づくり事業」を委託されて実施した。

相談事業は神奈川県立青少年センター「フリースペース等事業費補助金」を活用して実施した。

横須賀市市民生活課「よこすか元気ファンド」からの補助金を管理費に充当し、団体の基盤整備に活用した。

横須賀市経済企画課「横須賀市中小企業等家賃支援臨時給付金」を活用し、地代家賃の一部に充当した。

54の個人・団体から総額459,500円の金銭の寄附を頂いた。62の個人・団体から122件物品の寄附を頂いた。また、73の個人・団体が会員になり当法人を支えた。

## 2 各事業報告

### （1）学校外で育つ子ども達及び孤立する若者への居場所の提供

#### ・内容

学校外で育つ子ども達及びひきこもりの若者の居場所づくりを進めるフリースペース事業を行った。

フリースペースでゆっくり過ごす日常の活動に加え、ギター、絵画、映像鑑賞等を行った。課外活動では散歩、みかん狩り、スポーツ等を行った。また、オンラインではゲーム、絵画等の活動を行い、コミュニケーションを取るよう努めた。

一人ひとりに寄り添った支援を行い、社会参加（学校復帰や進学）を志す利用者が複数名いた。

・日時 通年

・場所 当法人フリースペース他

・従事者員数 5名（島田、石井、伊藤、原、二階堂）

・対象者 不登校の児童・生徒及びひきこもりの若者 17名 延べ250名

・支出額 787,567円

(2) 不登校及びひきこもりの子ども・若者とその家族に対する支援活動

ア) 働きたい若者たちへの就労支援事業

- ・内容 若者が一般社会において必要な知識、経験を積むことを目的として、座学と実践を行った。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース・はるかぜ書店
- ・従事者員数 3名(島田、石井、伊藤)
- ・対象者 ひきこもりの若者1名 延べ1名
- ・支出額 60,069円

イ) 不登校及びひきこもりの子どもを持つ親たちへの支援事業

- ・内容 今年度は実施しなかった。
- ・日時 なし
- ・場所 なし
- ・従事者員数 0名
- ・対象者 0名
- ・支出額 0円

(3) 子ども・若者の学習の支援活動

ア) 子ども・若者の学習不安への支援活動

・内容

不登校、発達障害、生活保護受給世帯及び学習不安を抱く子ども・若者に安心して学べる機会を提供した。学校の授業の補習、定期試験対策、高校受験対策を行った。また、利用者全員がオンラインで学べるよう環境を GoogleClassroom で構築した。実際には7名に対して実施した。

中学3年生11名が公立高校へ進学した。

神奈川県立横須賀南高校と横須賀市立総合高校と連携会議を行った。

横須賀市生活福祉課より受託した「社会的居場所づくり事業」を活用し、中学3年生10名、中学2年生6名を受け入れた。

- ・日時 通年
- ・場所 当法人学習スペース
- ・従事者員数17名(島田、石井、伊藤、理事1名、非常勤職員8名、ボランティア5名)
- ・対象者 学習に不安を抱いている児童・生徒・若者 18名 延べ351名
- ・支出額 2,429,445円

イ) 不登校・進路情報相談会への参加

・内容

神奈川県・横須賀市の教育委員会が主催する学校・フリースクール等連携協議会及び不登校相談会・進路情報説明会、神奈川県子ども・若者支援連絡会議に参加した。新型コロナウイルス感染症対策のため、ほぼ全てオンラインや書面にて開催された。

特に神奈川県学校・フリースクール等連携協議会においては企画委員として参画した。

- ・日時 7/1,9/9,9/20,10/3,1/6,2/6,2/24
- ・場所 当法人事務室、神明中学校、横須賀市役所、横須賀市総合福祉会館
- ・従事者員数 1名（島田）
- ・対象者 正会員及び一般市民 延べ210名
- ・支出額 50,000円

(4) 子ども・若者とその家族・教育関係者・学生・市民の交流の機会及び場の提供

- ・内容 当法人の活動の一端を担うボランティアを受け入れた。県立高校教諭1名が夏休み期間を利用し当法人で研修を行った。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース、はるかぜ書店、商店街ほか
- ・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）
- ・対象者 正会員及び一般市民 28名 延べ636名
- ・支出額 50,000円

(5) 教育や不登校・ひきこもりに関する相談及び情報提供

- ・内容  
当法人の活動を活かした実践的な経験に基づく相談を行うとともに、相談員を配置し専門的な視点からの相談も実施した。オンラインでも対応できるよう環境を整えた。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人相談スペース、事務室
- ・従事者員数 4名（島田、石井、伊藤、非常勤職員1名）
- ・対象者 正会員及び教育・子ども等について悩みを持つ人々 26名 延べ51名
- ・支出額 307,018円

(6) 他の市民活動団体との交流活動

- ・内容  
東京都、神奈川県及び横須賀市等のNPO及び任意団体と交流を行った。  
横須賀市域の商店街活性化に尽力した。上町商盛会の活動に協力した。また、上町イベント実行委員会に参画した。対面のイベント等はほぼなかったが、オンラインで交流した。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人内、神奈川県内、横須賀市内
- ・従事者員数 3名（島田、石井、伊藤）
- ・対象者 NPO法人及び任意団体、一般市民30,000名
- ・支出額 300,000円

(7) 教育・不登校・ひきこもり等についてのシンポジウム・講演会の企画運営

- ・内容 今年度は実施しなかった。
- ・日時 なし
- ・場所 なし

- ・従事者員数 0名
- ・対象者 0名
- ・支出額 0円

(8) 就労を目指す若者に対する支援活動

・内容

ひきこもりの若者たちの就労支援研修の場を運営した。はるかぜ書店では店舗運営を行った。地域お助けサービスでは、草刈り、印刷物製作、清掃、運搬等の作業を行った。

山形県の農産物の販売を行った。

上町商盛会及び上町イベント実行委員会より、事業の運営を受託した。春・秋のうわまち元気まつりにおける販促物等の制作など。

横須賀市、株式会社ワットマン及び(一社)横須賀建設業協会と協働し、「古本回収プロジェクト」を実施した。

・日時 通年

- ・場所 当法人はるかぜ書店、上町商店街、横須賀市内
- ・従事者員数 3名(島田、石井、伊藤)
- ・対象者 正会員及び一般市民100名 延べ750名
- ・支出額 3,043,481円

(9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

・内容

不登校・ひきこもり等に関する講演会や学習会等に講師を派遣し、課題に対する理解を促した。対面及びオンラインで実施した。

・日時 4/22,7/15,8/8,8/16,8/29,12/13

- ・場所 当法人事務室・はるかぜ書店、パサールベース、神奈川県立総合教育センター、横須賀市生涯学習センター
- ・従事者員数 1名(島田)
- ・対象者 市民・学生400名
- ・支出額 46,720円